

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 : アンティークワックス(各色)
色名 : 001 ジャコビーン, 002 チューダーオーク, 003 ラスティックパイン, 004 ウォルナット
005 ダークオーク, 006 チーク, 007 ホワイト, 008 クリアー
会社名 : ターナー色彩株式会社
住所 : 大阪市淀川区三津屋北2-15-7
担当部署 : 研究開発室
電話番号 : 06-6308-1216
緊急連絡先 : 06-6308-1216
FAX番号 : 06-6305-3018
メールアドレス : kenkyuu@turner.co.jp
作成、改訂 : 平成29年9月11日
整理番号 : 1350-02

2. 危険有害性の要約

GHS分類

分類対象外、分類できない、区分外となるものは危険有害性に記載していません。

■001 ジャコビーン, 002 チューダーオーク, 003 ラスティックパイン, 004 ウォルナット, 005 ダークオーク, 008 クリアー

物理化学的危険性

可燃性固体 区分1

健康有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2

発がん性 区分1

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用・気道刺激性)

絵表示またはシンボル



注意喚起語: 危険
危険有害性情報: 可燃性固体
強い眼刺激
発がんのおそれ
眠気又はめまいのおそれ

注意書き:

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
容器を接地すること/アースをとること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

《応急措置》

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当を受けること。
火災の場合: 消火するために炭酸ガス、泡、粉末を使用すること。

《保管(貯蔵)》

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。

《廃棄》

内容物／容器を法令に従って適切に廃棄すること。

■006 チーク

物理化学的危険性

可燃性固体

区分1

健康有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

区分2

生殖細胞変異原性

区分2

発がん性

区分1

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分2, 区分3

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

区分2

絵表示またはシンボル



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

可燃性固体

強い眼刺激

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

臓器(呼吸器)の障害のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる又は反復暴露による臓器(神経系、呼吸器)の障害のおそれ

注意書き:

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

容器を接地すること／アースをとること。

防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

《応急措置》

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断／手当を受けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断／手当を受けること。

火災の場合: 消火するために炭酸ガス、泡、粉末を使用すること。

《保管(貯蔵)》

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

《廃棄》

内容物／容器を法令に従って適切に廃棄すること。

■007 ホワイト

物理化学的危険性

可燃性固体 区分1

健康有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2

皮膚感作性 区分1

発がん性 区分1

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2, 区分3

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2

絵表示またはシンボル



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

可燃性固体

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

発がんのおそれ

臓器(腎臓)の障害のおそれ

呼吸器への刺激のおそれ、眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる又は反復暴露による臓器(呼吸器、腎臓)の障害のおそれ

注意書き:

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。

容器を接地すること／アースをとること。

防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

《応急措置》

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを装着して容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断／手当を受けること。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断／手当を受けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断／手当を受けること。

汚染された衣類を脱ぐこと。そして再使用する場合には洗濯をすること。

火災の場合: 消火するために炭酸ガス、泡、粉末を使用すること。

《保管(貯蔵)》

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

《廃棄》

内容物／容器を法令に従って適切に廃棄すること。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分及び含有量：

	CAS No.	(%)	労働安全衛生法 名称等を通知すべき 危険物及び有害物 政令番号
酸化第二鉄(赤色酸化鉄)	1309-37-1	0 - 5	192
水和酸化第二鉄(黄色酸化鉄)	51274-00-1	0 - 5	192
カーボンブラック	1333-86-4	0 - 0.2	130
酸化チタン	13463-67-7	0 - 15	191
石英	14808-60-7	0.1 - 0.5	312
クリストパライト	14464-46-1	0.2 - 0.3	312
二酸化マンガン	1313-13-9	0 - 1.5	550
二酸化錫	18282-10-5	0 - 0.5	322
テレピン油	8006-64-2	0 - 1.5	377

※16項に色別の含有量を記載

PRTR法：該当なし

特定化学物質障害予防規則：マンガンを及びその化合物(第2類特定化学物質)

労働安全衛生法：シリカ/酸化鉄/カーボンブラック/酸化チタン/無機マンガン化合物/すず及びその化合物/テレピン油

有機溶剤中毒予防規則：該当なし

毒劇法：該当なし

4.応急処置

- 吸入した場合：蒸気・ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：付着物を布にて素早く拭き取る。
汚染された衣類を取り除くこと。
大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
溶剤、シンナーは使用しないこと。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。
- 目に入った場合：直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。嘔吐物は飲み込ませないこと。
医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5.火災時の措置

- 消火方法：適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
指定の消火剤を使用すること。
高温にさらされる密封容器は水をかけて冷却する。
消火活動は風上より行う。
- 使用可能消火剤：炭酸ガス、泡、粉末
使ってはならない消火剤：水(棒状水・高圧水)

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

- 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
付近の着火源・高温体および付近の可燃物を素早く取り除く。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

環境に対する注意事項：河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込めおよび浄化の方法、機材：

- 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。
衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱上の注意： 換気の良い場所で取り扱う。
容器はその都度密閉する。
周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。
工具は火花防止型の物を使用する
使用済みウエス、塗料カスは廃棄するまで水に漬けておく。
密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、
適切な保護具を着けて作業すること。
皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
取扱後は手、顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
過去に、アレルギー症状を経験している人は取り扱わないこと。
- 保管上の注意： 日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。
火気、熱源から遠ざけて保管する。

8. 暴露防止措置、及び保護措置

組成物質の有害性及び暴露濃度基準：

成分名	管理濃度	ACGIH(mg/m ³ , TLV)	出展
酸化第二鉄(赤色酸化鉄)	-	5 (Fe, Fume)	ACGIH
カーボンブラック	-	3.5	
酸化チタン	-	10	
石英	-	0.025	
クリストパライト	-	0.025	
二酸化マンガン	-	5	
テレピン油	-	20ppm	
二酸化錫	-	2(Sn)	

- 設備対策： 取扱い設備は防爆型を使用する。
排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれないような設備とすること。
屋内は全体に換気する。換気の悪い場所及び蒸気の発生が多い場所には
局所排気装置を設ける。
- 保護具： 呼吸系の保護： 有害性物質に対して適切な保護の出来る保護マスクを着用する。
目の保護： 取扱いには保護メガネを着用すること。
手の保護： 有機溶剤、または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
皮膚の保護： 取り扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。
また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

その他の保護具： -

9. 物理的及び化学的性質

- 状態： 固体
色： 各色
臭い： 油脂臭
沸点： 169～172℃*
燃焼または爆発範囲の上限下限： データなし
蒸気密度： データなし
溶解度： 水に不溶
自然発火温度： データなし
引火点： >49℃*
発火点： 最小200℃*
n-オクタノール／水分配係数： 該当なし
分解温度： データなし
*印はノルマルパラフィンのMSDSより抜粋

10.安定性及び反応性

安定性：通常の使用では安定
避けるべき条件：高温、直射日光の当たる場所での使用を禁止する。
周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
混触危険物質：酸化性物質と反応する。
危険有害な分解生成物：CO、NOx、ハロゲンガスなど有害ガスを発生する恐れがある。
その他危険情報：特になし

11.有害性情報

■酸化第二鉄

皮膚腐食性／刺激性：区分2
眼に対する重篤な損傷制／眼刺激性：区分1
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分3(気道刺激性)
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(呼吸器系)

■カーボンブラック

発がん性：区分2
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(肺)

■酸化チタン

眼に対する重篤な損傷制／眼刺激性：区分2B
発がん性：区分2

■石英

生殖細胞変異原性：区分2
発がん性：区分1A
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分1(呼吸器系)
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(呼吸器系、腎臓)

■クリストバライト

生殖細胞変異原性：区分2
発がん性：区分1A
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分1(呼吸器系)
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(呼吸器系)

■二酸化マンガン

生殖細胞変異原性：区分2
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分1(呼吸器)
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(神経系、呼吸器)

■テレピン油

引火性液体：区分3
急性毒性(吸入：蒸気)：区分3
皮膚腐食性／刺激性：区分2
眼に対する重篤な損傷制／眼刺激性：区分1
皮膚感作性：区分1
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分1(腎臓)、区分3(気道刺激性)
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(腎臓、呼吸器)
吸引性呼吸器有害性：区分1

成分名	急性毒性			発ガン性
	経口(mg/kg)	経皮(mg/kg)	吸入:蒸気(mg/L)	
酸化第二鉄	-	-	-	-
カーボンブラック	LD0:>8000(ラット)	-	-	2B
酸化チタン	LD50:>20000(ラット)	-	-	2B
石英	-	-	-	1A
クリストバライト	-	-	-	1A
二酸化マンガン	LD50:>2197(ラット)	LD50:>2000(ラット)	-	-
二酸化錫	LD50:>20000(ラット)	-	-	-
テレピン油	LD50:>5760(ラット)	-	-	-

※酸化第二鉄・カーボンブラック・酸化チタン・シリカはそれぞれ粉体としての情報を記載している。
 ※有害性情報は化学物質固有のデータであり、含有濃度によって変化するものではありません。

12.環境影響情報

成分名	水性環境有害性(急性)	水性環境有害性(慢性)
酸化第二鉄	分類できない	分類できない
カーボンブラック	区分外	分類できない
酸化チタン	区分外	区分4
石英	区分外	分類できない
クリストバライト	区分外	分類できない
二酸化マンガン	区分外	区分4
二酸化錫	分類できない	分類できない
テレピン油	分類できない	分類できない

残留性・分解性／生物蓄積性／土壤中の移動度については、混合物としてのデータがない。

13.廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。
 容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
 廃棄物等を焼却処理する場合には、有害ガスを発生する為、洗浄設備の無い焼却炉を使用しないこと。
 排水処理、燃却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律
 及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

14.輸送上の注意

共通： 取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。
 容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実に行うこと。
 容器は40℃以下に保つこと。
 陸上輸送： 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に
 定められる運送方法に従うこと。
 海上輸送： 船舶安全法に定めるところに従うこと。
 航空輸送： 航空法の定めるところに従うこと。
 国連番号： 3175 指針番号： 133

15.主な適用法令

労働安全衛生法： シリカ/酸化鉄/カーボンブラック/酸化チタン/無機マンガン化合物
 /すず及びその化合物/テレピン油
 特定化学物質障害予防規則： マンガン及びその化合物(第2類特定化学物質)
 有機溶剤中毒予防規則： 該当せず
 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)： 該当せず
 毒物及び劇物取締法： 該当せず
 消防法： 指定可燃物(可燃性固体類)
 水質汚濁防止法： 指定物質(マンガン及びその化合物)

16.その他

主な引用文献 日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
 溶剤ポケットブック
 危険防災救急便覧
 国際化学物質安全カード(ICSC)
 原料MSDS
 化学物質総合情報提供システム(CHRIP)

[注意]

危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成していますが、すべての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加、修正を行い改訂いたします。また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。すべての化学製品には未知の危険性・有害性がありうる為、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。

※各色の通知物質含有量

	酸化鉄	カーボン ブラック	酸化 チタン	結晶性 シリカ	無機 マンガン 化合物	すず及び その化合 物	テレピン油
001 ジャコビーン	1-5	0.1-0.2	-	0.1-1	-	-	0.1-1
002 チューダーオーク	1>	0.1-0.2	-	0.1-1	0.1-0.5	-	0.1-1
003 ラスティックパイン	1-5	0.1>	-	0.1-1	-	-	0.1-1
004 ウォルナット	1>	0.1>	-	0.1-1	-	-	0.1-1
005 ダークオーク	1-5	0.1-0.2	-	0.1-1	-	-	0.1-1
006 チーク	1-5	-	-	0.1-1	1-2	-	0.1-1
007 ホワイト	-	-	10-15	0.1-1	-	0.1-0.5	1-2
008 クリアー	-	-	-	0.1-1	-	-	0.1-1